

令和8年5月15日

令和8年度入試受験者の皆様  
関係各位

国立大学法人島根大学長  
大 谷 浩

令和8年度一般選抜・前期日程「化学」における出題ミスについて（お詫び）

令和8年2月25日（水）に実施いたしました令和8年度一般選抜・前期日程の個別学力試験問題「化学」において、出題ミスが判明いたしました。ミス内容及び対応につきましては下記のとおりです。

受験者の皆様、関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。今回の事態を真摯に受け止め、今後このようなことがないよう、再発防止に努めてまいります。

## 記

### 1 対象入試の概要

- (1) 出題ミスのあった科目：令和8年度一般選抜前期日程 化学
- (2) 試験実施年月日：令和8年2月25日（水）
- (3) 合格発表年月日：令和8年3月 6日（金）
- (4) 対象科目の利用学部：総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部
- (5) 対象科目の受験者数：101名  
(総合理工学部 57名，材料エネルギー学部 24名，生物資源科学部 20名)

### 2 出題ミスの内容

試験問題「化学」の大問3の問4において、硫酸の電離によって生成される物質の濃度を問う問題で、第二段階における前提条件の説明が不十分であったため、【ウ】から【オ】に入る式のうち、【エ】に入る式が一義的な解答とならないことが判明しました。

II 硫酸は水溶液中では次のように二段階で電離する。



第一段階の電離は完全に進む。電離前の硫酸の濃度を  $C$  (mol/L) とすると、このときの各物質の濃度は、次の通りである。

第一段階	$\text{H}_2\text{SO}_4$	$\longrightarrow$	$\text{H}^+$	+	$\text{HSO}_4^-$
電離前 (mol/L)	$C$		0		0
電離後 (mol/L)	0		ア		イ

一方で、第二段階の電離は完全に進むわけではない。第二段階の電離度を  $\alpha$  としたとき、電離が平衡に達した際の各物質の濃度は、次の通りである。

	$\text{HSO}_4^-$	$\rightleftharpoons$	$\text{H}^+$	+	$\text{SO}_4^{2-}$
電離後 (mol/L)	ウ		エ		オ

問 4 文中の ア ~ オ に適当な式を入れよ。

### 3 経緯

本学では、当該年度において受験のあった高校の中から、試験問題の外部評価をお願いしており、その中で、解答例で示している以外の解答が一般的ではないかと指摘がありました。問題作成担当者及び学内関係者で検証した結果、出題者が想定していた前提条件の説明が不十分であったため、一義的な解答とはならず、解答例で示している以外の解答もあり得ると判断しました。

### 4 対応

当該問題については前提条件の説明が不十分であったため、【エ】について全員正解とします。

なお、この加点措置による追加合格者は発生しませんでした。

<本件に係る問い合わせ先> 島根大学教育・学生支援部入試課  
 電話 0852-32-6073  
 E-mail epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp